

毎週日曜発行
2024 2/11

こども新聞 週刊がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうのテーマ

新型^{しんがた}コロナウイルスの感染^{かんせん}拡大^{かくだい}などにより、困難^{くわんなん}を抱^{かか}える女性^{じよせい}や子どもたちがいます。仙台市のNPO法人「miaforza(ミア フォルツァ)」は、誰も^{だれ}が安心して暮^くらせる社会^{しゃかい}を目指^{めざ}して



地球のためにできること

こどもの居場所づくり

みんな思い出

「こんばんは」。1月12日夜、仙台市青葉区中央のカフェ「おひさまや」に中学生3人が来ました。迎^{むか}えたのは大学生のスタッフと代表理事の間尚^{ましまう}子さん(54)です。この日は、中学生を対象^{たい}に無料で学習^{がくしゆ}をサポートする「寺子屋みあちゃん家」の開催^{かいさい}日^ひ。大学生に勉強^{べんきやう}や受験^{こうしゆ}の心構^{こころがま}えを教^{おし}えてもらうのはもちろん、一緒^{いっしょ}に軽食^{けいじき}を食べたり、ゲームでリフレッシュ^{りふれっしゆ}したりしました。小学生対象^{たい}の「こども



し、さまざまな活動^{かどう}を開^{ひら}いています。その中^{なか}の一つ「みあちゃん家」はどんなところかな。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



困難抱える家庭を支える



森と木について学んだ「こどもの居場所・みあちゃん家」

の居場所・みあちゃん家」もあります。1月28日午後、同じカフェに児童4人と、大学生、社会人のスタッフが集まりました。遊びと学びの時間、夕食が主な日程^{にちてい}です。「おとな図鑑^{ずかん}」と題^{だい}して、登米町森林組合(登米市)の会津浩幸^{あいつひろゆき}さん(51)から、森と木の話^{わたりばなし}を

聞^ききました。登米市産^{とよま}の6種類の木材^{もくざい}を使って、装飾品^{そうじやくひん}も作りました。この活動^{かどう}は大学生にとっ^つて、課題^{かいたい}の解決^{けいかい}に貢献^{こうけん}すると同時に、社会経験^{けいけん}を積^たむ場^ばにもなっています。東北工大3年の阿部^{あべ}雅也^{まさや}さん(21)は「子ども

の希望^{きぼう}をできるだけかなえ、個性^{こせい}を生かせるように心がけています。教員養成課程^{きやういんやうせい}を取^とっているが、子どもと接^{せう}する中で、たくさんのことを学^{まな}んでいる」と話^わします。



どちらの取り組みも、必ず小中学生1人に大学生1人が付き添^そいます。勉強^{べんきやう}や遊びを通して、ときに真剣^{しんけん}に、ときに和気あいあいとコミュニケーションを取る姿^{すがた}は、家族^{かぞ}のよう^{よう}です。門間^{かどま}さんは、親^{おや}の相談^{さうだん}に乗^のったり、子どもたちの様子^{ようす}を大学生と情報交換^{じゆうほうこうかん}したりしながら、子どもとその家庭^{かてい}を応援^{おうえん}しています。

「子どもたち一人一人の声をしっかり聞くことを大切にしている。それは子どもの成長^{せいじやう}はもちろん、スタッフの成長^{せいじやう}にもつながる」と門間^{かどま}さん。苦しんでいる家庭^{かてい}を孤立^{こりつ}させず、人々のつながりで支^たえ合うことで、解決^{けいかい}しようとしています。

今週の注目ニュース

◇12日(月) レトルトカレーの日
1968年のこの日、大塚食品^{おおつか}が世界初の市販用^{しはん}レトルト食品「ボンカレー」を発売^{はつぱい}しました。宇宙食^{うちゆうじき}などを参考^{さんこう}にしたそうです。最近^{さいきん}は湯せんだけでなく、箱ごと電子レンジで温^ぬめる商品^{しやうひん}も増^ふえていますね。

今日の紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ